



サステナビリティレポート 2024

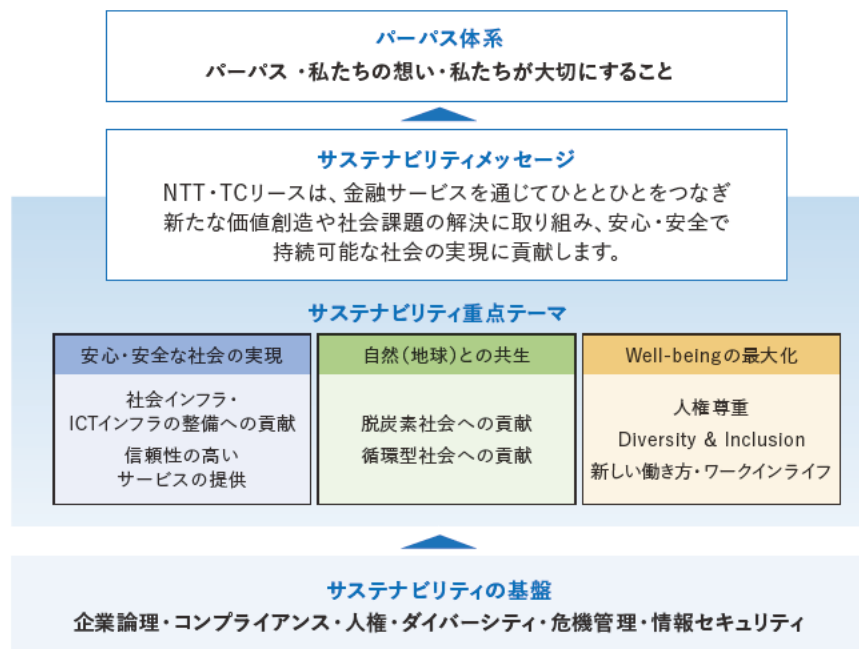
Link via Trust

信頼と誠実でひととひとをつなぐ

NTT・TCリースのマテリアリティ

NTT・TCリースは、パーパス「Link via Trust 信頼と誠実でひととひとをつなぐ」のもとで重点テーマを定め、持続可能な事業・社会の実現に取り組んでいます。

サステナビリティ体系図



マテリアリティ（重要課題）の決定プロセス

各重要課題についてKPIを設定し、達成レベルを把握して定期的に見直しを行うことにより、常に社会環境の変化に対応したマテリアリティとしています。

STEP1	社会的課題の網羅的な把握と課題の選定	STEP2	優先度の評価	STEP3	委員会等での議論・決定
	当社の事業特性から、社会の課題に対し取り組むべき課題を議論		当社として優先的に取り組むべき課題を社内で議論し、外部の意見などを参考として評価		マテリアリティ（重要課題）とKPIを決定。今後は社会課題の状況を見据えて適時見直し

サステナビリティKPI

重点テーマ	マテリアリティ	KPI	2023年度実績	2024年度目標	関連するSDGs
安心・安全な社会の実現	社会インフラ・ICTインフラの整備への貢献	官公庁向け案件の年間成約額	1,496億円	—	
	信頼性の高いサービスの提供	反競争的な違反行為・贈収賄違反件数	0件	0件	
		情報セキュリティ研修対象者受講率	100%	100%	
自然(地球)との共生	脱炭素社会への貢献	環境・エネルギー分野向け案件の年間成約額	700億円	—	
		グリーンボンド累計発行額	266億円	—	
	循環型社会への貢献	リースアップ物件のリユース・リサイクル率	96.9%	96%	
		中古PCの年間販売台数(アセットサービス)	94,000台	—	
Well-beingの最大化	人権尊重	人権に関する研修受講率	100%	100%	
		確認された人権に関する違反件数	0件	0件	
	Diversity & Inclusion	女性管理者比率	13.8%	15%以上	
		新卒採用に占める女性比率	41%(内々定率) 33%(2023年度入社)	30%	
		障がい者雇用率	2.9% (2023年6月時点)	法定雇用率達成	
	新しい働き方・ワークインライフ	全社員平均の総労働時間	1,761時間	1,800時間以下	
		男性社員の育児休暇取得率	86%	100%	

国際的なPIF原則に即した分析・評価方法をもとに当社のサステナビリティKPIが評価を受け、金融機関が融資を実行する「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」が実現しました。

社内への浸透施策

自社のサステナビリティへの考え方や活動内容を積極的に発信し、社内浸透を図っています。
サステナビリティ活動の報告や関連情報を社内イントラサイトに掲載するほか、標語等の募集などサステナビリティ意識向上に向けた活動を実施しています。

安心・安全な社会の実現

社会インフラの老朽化や生活スタイルの急速な変化を背景に、安心・安全な社会の実現に対するニーズが高まっています。こうしたなかで当社は、さまざまな業務や社会活動、市民生活の安全確保に寄与する、信頼性の高いサービスを提供しています。

マテリアリティ

社会インフラ・ICTインフラの整備への貢献

KPI: 官公庁向け案件の年間成約額

2023年度実績

2024年度目標

1,496億円

-

マテリアリティ

信頼性の高いサービスの提供

KPI: 反競争的な違反行為・贈収賄違反件数

2023年度実績

2024年度目標

0件

0件

KPI: 情報セキュリティ研修対象者受講率

2023年度実績

2024年度目標

100%

100%

教育現場のインフラ普及に貢献

近年、アクティブ・ラーニングの導入やプログラミング教育の小・中学校での必修化など、教育のICT化が急ピッチで進められています。当社は文部科学省のGIGAスクール構想による児童生徒の一人一台端末や校務デジタル化などのICT環境整備を支援し、子どもたちの学びの充実と、教育現場でのDX活用に貢献しています。

また、昨今の猛暑対策として、教育現場への空調導入が喫緊の課題となっています。当社は、アライアンス企業と一体となって学校・体育館空調の域内一斉導入を推進し、児童生徒の安心・安全な学習環境整備を支援しています。



学校空調



教育用タブレット

社会インフラ整備への貢献

高齢化社会の進展などに伴い、より高品質・効率的な医療サービスが求められるなかで、医療現場での高価な機器の導入や快適な環境整備の実現に当社のファイナンスサービスを活用いただいています。最新のCT・MRI、手術支援ロボットなどが、多くの患者さまの命を救う医療現場を支えています。

また、老朽化などの問題を抱える公共施設の新設や建て替えニーズに応じて、パートナー企業と連携し、リース方式をはじめとするPPP手法により課題解決のサポートを実施しています。これにより地域活性化・災害発生時における避難所機能の拡充にも貢献しています。



柴田町総合体育館

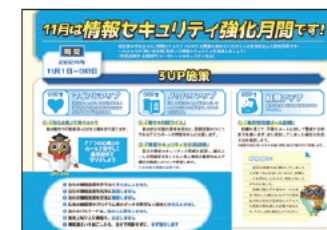


手術支援ロボット

© 2024 インテュイティブサージカル合同会社

情報セキュリティの強化

お客さまに安心・安全なサービスを提供するため、情報セキュリティの確保に注力しています。毎年1回、全社員を対象とする研修を行うほか、11月を情報セキュリティ強化月間とし、イントラネットで関連情報を発信するなど、さまざまな機会に意識づけを促しています。



自然(地球)との共生

地球温暖化の進行や自然災害の脅威拡大など、企業を取り巻く環境が変化し、持続可能な社会構築に向けて責任を果たすことが求められています。当社は、リースを活用した脱炭素社会への貢献や、リースアップ物件のリユース・リサイクルによる循環型経済の推進を通じて、持続可能な社会の実現に貢献します。

マテリアリティ

脱炭素社会への貢献

KPI: 環境・エネルギー分野向け案件の年間成約額

2023年度実績

2024年度目標

700億円

-

KPI: グリーンボンド累計発行額

2023年度実績

2024年度目標

266億円

-

マテリアリティ

循環型社会への貢献

KPI: リースアップ物件のリユース・リサイクル率

2023年度実績

2024年度目標

96.9%

96.0%

KPI: 中古PCの年間販売台数(アセットサービス)

2023年度実績

2024年度目標

94,000台

-

環境・エネルギー事業への貢献

当社は、公共施設などへ太陽光発電設備や蓄電池を整備する再生可能エネルギー事業や、エネルギーサービスを活用した建物の省エネルギー化事業に対する金融サポートを通して、低炭素社会の実現に貢献しています。

また、環境省のESGリース促進事業における当社の取り組みが優良事例として認められ、2023年度には、「優良取組認定事業者」として環境大臣の認定を受けています。



グリーンボンドの発行

当社は、事業の環境効率改善を図るいくつかのプロジェクトにおいて、グリーンファイナンス[※]での資金調達を実施しています。

対象となるのは「再生可能エネルギー」「エネルギー効率」「グリーンビルディング」分野のプロジェクトです。取り組みの基盤となるフレームワークは、2024年8月にWebサイトで公表しています。

※環境分野への取り組みに特化した資金調達。専用の債券発行(グリーンボンド)、借入(グリーンローン)などを含む

<https://www.ntt-tc-lease.com/ir/greenfinance/>



リユース・リサイクルによる環境負荷低減

循環型社会の構築に貢献すべく、リユース事業会社「NTTファイナンス・アセットサービス株式会社」で、リース期間が満了した「リースアップ物件」を中古商品としてリユースしています。リース事業で培った査定・販売ノウハウ、データ消去技術を活かして、お客さま所有の情報関連機器や什器などの買取・販売も行い、廃棄物の削減と企業資産の循環活用を促進しています。



Well-beingの最大化

多様性を尊重する企業文化の構築は、持続可能なビジネスの実践に不可欠です。当社が掲げるパーパス「Link via Trust 信頼と誠実でひととひとをつなぐ」のもと、働きやすい職場づくりやダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の実現に向けた活動を推進しています。

マテリアリティ

人権尊重

KPI: 人権に関する研修受講率

2023年度実績 **100%** 2024年度目標 **100%**

KPI: 確認された人権に関する違反件数

2023年度実績 **0**件 2024年度目標 **0**件

マテリアリティ

Diversity & Inclusion

KPI: 女性管理者比率

2023年度実績 **13.8%** 2024年度目標 **15%以上**

KPI: 新卒採用に占める女性比率

2023年度実績 **33%** 2024年度目標 **30%**

KPI: 障がい者雇用率

2023年度実績 **2.9%** 2024年度目標 **法定雇用率達成**

マテリアリティ

新しい働き方・ワークインライフ

KPI: 全社員平均の総労働時間

2023年度実績 **1,761**時間 2024年度目標 **1,800**時間以下

KPI: 男性社員の育児休暇取得率

2023年度実績 **86%** 2024年度目標 **100%**

人権意識の醸成

人権意識の浸透を目的に、階層別の人権研修やハラスメント防止研修、全社員を対象とするeラーニング(年1回)を実施しています。また、毎年12月を人権・企業倫理強化月間として、トップメッセージの発信や社内広報誌での情報発信などを実施しています。

このほか、社内イントラサイトにおいて、人権やハラスメントに関する基礎知識やハラスメント事例の紹介コンテンツ、ハラスメントを防ぐワンポイント講座を掲載し、意識向上を図っています。



「人権・ハラスメント」イントラサイト

多様な人材活用に向けた施策を拡大

女性の活躍推進を目的に、女性リーダー育成プログラムを半年かけて実施するほか、ライフイベントとキャリアアップの両立を考えるキャリア・ワークショップや、男性社員も参加できる女性管理者ロールモデル講演などさまざまな施策を実施しています。

また、障がい者雇用に向けた取り組みも進めています。ビジネスサポートセンターを中心に、障がいのある社員がそれぞれの特性・経験を活かして活躍できる場を設けています。

さらに、2023年度からIBUKI新座ファーム(屋内農園)における障がい者雇用も開始しました。障がいを持つ社員がハーブなどを栽培し、ノベルティを制作しています。



「えるばし認定」
最高位の3つ星を取得



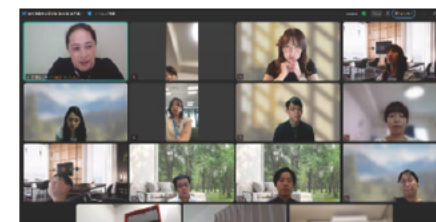
認定マーク「くるみん」



IBUKI新座ファーム
で栽培したハーブで
作ったハーブティー

ワークインライフを実践できる環境を整備

育児や介護と業務の両立支援にも注力しています。一例として、育児休職から復職した社員を対象に、オンラインでの研修やトークイベントを実施。仕事と家庭を両立しながらのキャリア構築やワークインライフの実現について、多様な意見に触れながら見直す機会を提供しています。また、気軽に参加できるプレママ・プレパパランチセミナーもオンラインで開催しています。



オンラインでの育児休職復職者研修の様子

PICK UP

地域社会との交流を通じて豊かな社会づくりに貢献

NTT・TCリースは、豊かな地域社会をつくるさまざまな取り組みに協賛するとともに、社員による社会貢献活動を奨励しています。

一例として、世界的なヴィオラ奏者・今井信子氏の提唱でスタートした音楽祭「ヴィオラスペース」に1997年から協賛。コンサートと合わせて若手演奏家や子ども向けのワークショップなどを実施し、音楽文化の発展を支援しています。

社員参加型の取り組みとしては、使用済み切手の収集やペットボトルキャップの回収、ベルマークの回収、ブックバトンプロジェクトへの参加などを毎年実施しています。



「ヴィオラスペース2024」

写真提供：テレビマンユニオン 撮影：藤本史昭

■ お問い合わせ窓口

NTT・TCリース株式会社

経営企画部 企画部門

総括担当 広報・サステナビリティ担当

東京都港区港南一丁目2番70号 品川シーズンテラス13階

<https://www.ntt-tc-lease.com/>

2024年12月発行

報告期間：2023年4月～2024年3月（一部、2024年4月以降の取り組みについても報告しています）